

平成 23 年 8 月 5 日
中部経済産業局

平成 23 年度「革新的低炭素技術集約産業国内立地推進事業」

の採択事業の決定について

～中部地域から 4 件が採択～

本日、平成 23 年度「革新的低炭素技術集約産業国内立地推進事業」に関し、中部地域（当局管内）では、11 件の応募中 4 件が採択されましたのでお知らせします。

1. 本補助金制度について

低炭素製品のうち CO₂ 削減効果の高い革新的な製品について、生産技術を確立するため必要となる最初の生産ライン（いわゆる 1 号ライン）の国内立地を国が直接支援するもので、わが国が誇る世界最先端の低炭素関連産業のイノベーションプロセスを加速化するとともに日本をグリーンイノベーションの中核拠点として、わが国ひいては世界の省エネ化及び低炭素化の加速化をリードします。また、グリーンイノベーションを通じた雇用の創出に加え、すそ野を担う中小企業への需要の創出等により、「新成長戦略」の実現を図ります。

（参考 制度概要）

2. 採択決定

補助事業の採択決定は、外部有識者等による審査委員会での結果を踏まえ厳正に行いました。

3. 採択事業

中部経済産業局管内における採択事業は別紙のとおり。

（お問い合わせ先）

中部経済産業局 地域経済部 地域振興課長 中島

担当：金森

電話：052-951-2716（直通）

(別紙)

事業者名	事業実施場所	大企業 中小企業	分野
関西触媒化学(株)	岐阜県多治見市	中小企業	リチウムイオン電池関連部材の製造
三井金属鉱業(株)	岐阜県飛騨市	大企業	LED関連部材の製造
シャープ(株) シャープファイナンス(株)	三重県亀山市	大企業	省エネ型情報機器の製造
富士通セミコンダクター(株)	三重県桑名市	大企業	省エネ型情報機器の製造

【参考】

全国申請件数：48件

全国採択件数：22件（うち、中小企業4件）

管内採択件数：4件（うち、中小企業1件）

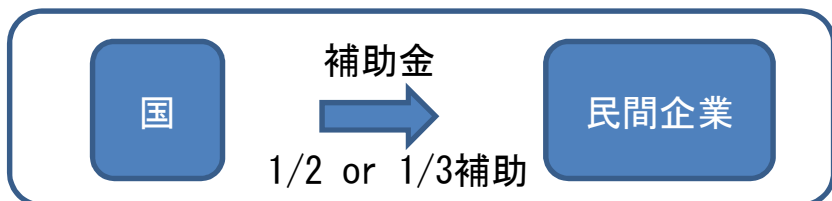
革新的低炭素技術集約産業の国内立地の推進

平成23年度予算額：71.4億円

事業の内容

- リチウムイオン電池やLEDなどの低炭素製品のうち、CO₂削減効果の高い革新的な製品について、生産技術を確立するため必要となる最初の生産ライン（いわゆる1号ライン）の国内立地を積極的に支援します。
- これにより、わが国が誇る世界最先端の低炭素関連産業のイノベーションプロセスを加速化します。そして、日本をグリーンイノベーションの中核拠点として、わが国ひいては世界の省エネ化及び低炭素化の加速化をリードします。
- また、本格量産への移行をスムーズにすることを通じて、グリーンイノベーションを通じた雇用の創出に加え、すそ野を担う中小企業への需要の創出等により、「新成長戦略」の実現を図ります。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

リチウムイオン電池・LEDなどの革新的低炭素技術集約産業（電池やLEDなどの製品メーカー及び部材メーカー）

第三者委員会による審査

【補助対象】

- CO₂削減効果の高い革新的な低炭素製品
- 最初の生産ライン（1号ライン）への投資

国内の設備投資への補助（中小：1/2、大・中堅：1/3）

製品のイノベーションプロセス

